

第8回 本,書店,図書館にまつわる
エピソード大賞

図書館部門賞

娘の成長と絵本

いわき はるか
岩城 晴香さん

3歳の娘は県立図書館の子供用カートが大好きだ。館内に入ると真っ先にカートを取りに行く。そして赤ちゃん用の本棚に行き、妹に絵本を1冊選ぶ。その後、自分が読む本を選び、絵本で山盛りになったカートを嬉しそうにカウンターに持って行く。「あら、またこの本選んだの?」という本が何冊もあるが、満足げに借りる手続きをする。娘は「おじいちゃんのかしゃみ」という絵本が大のお気に入り、何十回も読んで聞かせた。本を閉じた瞬間から「もう一回」とせがまれると断りたくなるが、何度も読んでいたら、ある頃から私の後に続いて声に出すようになった。さらには、「お母さんは読まないで!」と言って覚えた文を言うようになった。今ではほとんど一人で読めるようになった。子供の成長スピードには本当に驚かされる。もうじきくる4歳の誕生日には大好きなこの絵本を書店で購入し、我が家の本棚にお迎えしようと思う。